

総ケトン体				444000	
				担当部署	
T-Keto				生化	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		血中ケトン体は食事による影響を受けるため、早朝空腹時の静脈血採血が原則である。 しかし、ケトーシスや糖尿病昏睡などの緊急時は随時採血でも意義がある。			
検査受付時間		8 : 15～16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング			血中ケトン体は食事による影響を受けるため、早朝空腹時の静脈血採血が原則である。 しかし、ケトーシスや糖尿病昏睡などの緊急時は随時採血でも意義がある。		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	1 2 茶	なし	10	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件			冷蔵		
検体受入不可基準			1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体		
保管検体の保存期間			冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		

検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		28-120 μ mol/L TKB-L 試薬カイノス添付文書			
臨床判断値		設定なし			
基準値				単位	μ mol/L
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
28	120	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		ケトン体はアセト酢酸(AcAc)、3-ヒドロキシ酪酸(3-OHBA)、アセトンの 3 種類の物質から構成され、本検査はその中でケトアシドーシスなどの診断に重要な AcAc と 3-OHBA の 2 物質を分画定量するものである。 アセトンは健常人血中にはほとんど認められないが、産生された場合には、揮発性のため呼気中にケトン臭として観察される。 三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第 4 版 59			